

たかやん 自己紹介
たかやんという人間を知ってもらうために
書きました



発行者 たかやん

メルマガタイトル:
ブログとメルマガをミックスして楽しく稼ぐ方法

はじめまして。

たかやんと申します。

私のブログやメルマガを読んでいただいている方に、まず私と言う人間を少しでもわかっていただけたらと思い、自己紹介のレポートを作りました。

身長173センチ、体重70キロに限りなく近い60キロ台で、昔の60キロに戻りたく、現在ダイエット中です。

私の生い立ちから紹介します。

1970年に千葉県に生まれ、
高校卒業まで千葉県で育ちました。

大学は実家から通える距離ではなかったので、
埼玉県に月に15000円のアパートを借り
一人暮らししていました。

せめて親に負担をかけまいと安アパートを
借りたんですね。

大学時代は、今考えるとかなり
楽をしていたかなあと思います。
それがたたったのでしょうか？

この大学時代に大きな交通事故を起こしています。

それは原付のバイクで友人の家に遊びに行こうとして、
交差点に差し掛かったときです。

後ろから、自動車に衝突されました。

衝突された瞬間、なんか自分の体が、
空中で何回転もしてるなあ、

いつまで続くんだろう？
何が起こってるんだ？

時間がゆっくりゆっくり
過ぎていくのを感じました。

ひょっとして、これで死ぬ？
なんてことも一瞬で考えました。

ホントにいろいろなことが頭を
よぎるんですね。

放り出された後、
偶然にも対向車がいませんでしたが、
ほかの車にもう一度ぶつけられていたら
間違いなく生きていなかったでしょう。

後で警察から聞きましたが、衝突した場所から
20mも飛ばされていたそうです。
良く生きていたなあとも言われました。

飛ばされて自分が空中を回っていた
ことは今でも思い出せます。
右足に手術痕も残っています。

その後病院に運ばれ、感知するまでに
3度も手術を受ける羽目になりました。
両親にも心配をかけました。

千葉から3時間半もかけて埼玉の病院に見舞いに
通ってきてくれる母親のことをこのときほど
ありがたく思ったことはありませんでした。

入院していた当時は、傷が痛むし、
足の骨折で動けないし、何もできない
自分が情けないと何度も思いました。

両親への感謝といろいろなものが
ごちゃごちゃに混じって、自分の中で自然に
何かがこみ上げてきて何度か涙が出てきました。

私は大学時代、教職課程を取っていましたが
この交通事故で教育実習にいける状況では
ありませんでした。

悩んだ末、事情を話し、千葉の母校に
教育実習にいけないとお断りしました。

教職を断念し、松葉杖を突いて就職活動をしました。
当時は就職はバブルの時代、会社は採用する前提で
面接試験を形だけしていました。

そして、採用試験合格。

1992年に電機メーカー就職し、
2年と少々勤めました。
しかし、2年半後また大きな転機を迎えました。

会社の業績が悪くなり、当時の会社を
リストラされました。

今考えると前触れはあったんですけど。

人事の人間が、今まで一切しなかった
職場の不満を聞いたり、将来の面接をしたり
怪しい動きをしてたんですよ。

当時私の状況としては、職場の仕事や
人間関係がうまくいってなく、
上司にも恵まれていませんでした。

仕事では上司にちよくちよく呼びつけられ
「お前は馬鹿か」「会社辞めろ」なんて
言われることは日常茶飯事。

今でいうとパワハラってやつです。

いやホント間違いなくパワハラです。
あれだけやっちゃあね。
そのせいで会社を辞めた人も何人かいましたから。

ノイローゼ気味にもなります。

精神的に追い詰められていたあるとき、
ある飲み会で、最近大分やられてるけど
「お前大丈夫か？」と言われました。

そのとき不覚にも人前もはばからず
涙が出そうになりました。

涙をこらえてトイレに行くと、
自然に涙が出てとまりませんでした。
なんであんな上司についてしまったんだろうかと。

そんな状況だったので、人事の面接では
不満もポロリと出たんですね。

会社は、人を減らしたくて仕方がない
そんな中、面接で職場の不満を言うやつが
目の前にいる。

こうなったらリストラの格好の餌食ですよ。

そして、関連会社への出向・転籍といった状況になったのです。

この関連会社への異動は転居も伴いました。当時は独身寮でしたからやむをえません。仲良くなった同期ともお別れです。

ほかの何人かも同じ関連会社へ異動になりましたが、不満も多かったようで、すぐにやめていきました。

私ももちろん不満がありましたが、やめてもなにをしようかという結論が出なかったので、続けることにしました。

ただこの一件で思い知ったのは、会社は安全な場所ではないということです。雇用は保証されていないということです。

これがきっかけで、資格取得に目覚めました。

前の職場で散々馬鹿呼ばわりした上司を見返したい俺だってやれば出来るんだというのを見せたかったそんな思いも強かったように記憶しています。

いや本当は、資格を取得したとしても、もう上司に会う可能性は少ないですし、会えたとしても、資格を取ったという話をする気にもならないので、見返すことはできないのはわかっていました。

しかし、自分の中で納得したかったんですね。さんざんコケにしてくれたお前なんかには取得できない資格を俺は取得できた。

お前なんかより俺のが上のものがあるんだってね。なのであえて難関と言われた中小企業診断士という国家資格を目指しました。

中小企業診断士は当時

1次試験が合格率17~18%

2次試験が合格率17~18%

資格取得するには1次試験から計算すると

3~4%しかたどり着けません。

生半可な気持ちでは合格できないと思いました。

会社に勤めながら平日の夜は3時間
土日に資格専門学校に通い、10時間の勉強を経て
1次試験を1年間かけて合格、
2次試験も1年間かけて合格しました。

ハードな勉強をしていると不思議なことに最初は
あいつを見返してやるという気持ではじめたはずが、
いつしか、そんなことはどうでもよくなりました。

そしていつのまにか、
経営の悪化に悩んでいる中小企業を救う
お手伝いがしたいという気持ちをもてる
ようになってきました。

合格発表のときに自分の受験番号が
はられているのを確認したときは、
感慨深いものがありました。

合格を母親に報告するときは、思わず
声がうわずっていました。

このときにうれし涙を流しました。
今まで人知れず悔し涙ばかり流してきた自分が
はじめてうれしさのあまり流した涙でした。

でも、これだけでは終わりません。
資格を取得し、いつの間にか有頂天に
なっていたんですね。

仕事でもなんとなく俺は他の人間とは
違うんだっていう態度が、職場で
見え隠れしていたのかもしれない。

なんとなく、自分の周りの仲間が
私を敬遠したり、ちょっとしたことで
責めるようになってきました。

最初はその理由がよくわかりませんでした。

何で一生懸命勉強してきた知識をたくさん
吸収してきた人間の話の周りは
聞かないんだろう？

あなたが知らないことを、私は知っている。
なのになんで？
といった感じの思考を繰り返していたんです。

ちょっと冷静になって考えればわかるんですが
いかんせん、当時は若かった。
完全に思い上がっていたんですよね。

経営の知識が多少あったところで人は
動いてくれません。

逆にその知識は、利用方法や伝え方を間違えると
周りから見ただけの嫌なやつになります。

人を動かすためには知識より
人間性や人間としてのやさしさ、
人付き合いのよさ等のほうが
ずっと大きな要素です。

詳しくは書きませんが、そう感じたことが
何度もありました。

やはり仕事はみんなと協力しないと
うまくいきません。
どんなに知識があってもです。

そこで、それまでの自分の言動を反省し、
いつも謙虚な姿勢で仕事に取り組まないと
いけないなあと感じ、意識的に有頂天だと思われる
言動を直すようにしました。

その結果、かなり時間はかかりましたが
それまで、協力してくれなかった相手が、
少しずつ協力してくれるようになり、
私を取り巻く職場の環境が好転してきました。

そんな矢先、大きな事件が起こりました。

私の人生をあらゆる場面で、支援し
あらゆる場面で相談にのってくれた
母親が病気で亡くなってしまったのです。

病院で元気がなくなってきてはいたんですが、
その事実を電話で聞かされたときには、
まさか、そんな・・・
ものすごいショックでした。

電話を受け、すぐに電車に乗り実家に向かいましたが、
電車の中では、母親と過ごした過去のいろいろな場面や
やり取りした言葉などが自然に頭の中に浮かんできて
涙が出てとまりませんでした。

さすがに電車の中で涙を流すのは
目立つんでしょう。

隣に座っていた女性がそんな私を見てハンカチを
渡してくれました。

しかし、どんな方かさえ見ることも
できませんでした。

母親は、私にとって人生の支柱でした。

高校受験のときも、大学受験のときも
就職のときも、あらゆる場面で相談
にのってもらいましたし、私に力を
与えてくれました。

人はいなくなって、はじめて存在感を
再認識されるものだということにも
気付きました。

そりゃそうですよね。
今まで存在していることが当たり前だと
思っていましたから。

もし、
母親がなくなることを知っていれば
母親との会話、やりとりをいつまでも
記憶に残るよう意識して聞いていたでしょう。

しかし、今となっては、
過去にやり取りした会話や言われた言葉は
何度も何度も思い返して記憶をたどって
いくしかありません。

今になって気付いたのは
母親は家族が幸せでいられることや、
子供が幸せになることをいつも願っていた
ということです。

私もその思いは引継ぎたいと思っています。
そしてさらに発展させたいと思っています。

家族がいつも幸せでいられるように。
子供が幸せな人生を歩んで行けるように。
さらに私と接した方が少しでも幸せな気持ちに
なれるように。

帰省したときは、必ず墓前で
現在の状況や頑張っていることを
報告しています。

この出来事以来
人の死というものを真剣に考えるよう
になりました。

そして死というものは、誰にでも訪れる
いつでも起こりうる身近なことだと感じました。

私はたいした能力はありませんが、
だからこそ、精一杯生きるんだと思うわけです。

そして生きている間は、可能な限り、
自分の周りの人を大切にするとともに、
幸せにしていきたいと考えています。

周りの人を大切にしたり、幸せにできるのは、
精神的に豊かでなければなりません。

そして精神的に豊かになるためには、
経済的な豊かさも必要だと考えています。

というか
経済的に豊かでなければ、精神的に豊かになる
ことは難しいと思います。

ちなみに私は、現在平和に暮らす普通の
サラリーマンなので会社に在籍している間は、
収入も保証されています。

しかし、雇用がいつまでも保証されている
わけではありませんし、経済的に豊かである
といえるほどではありません。

家のローンもたくさん残っていますし、
子供の成長に伴い、学費がかかるのも
わかっていますし、老後の貯蓄も必要です。

先ほども書きましたが、
子供を幸せにするために、
家族が幸せになるために、
そして、私の周りの人間に幸せを少しでも
分けることができるようになるために。

そのために精神的な自立が必要であり、
そして、まず経済的に満たされることが
必要だとずっと考えていました。

もちろん考えているだけでなく、
本業のほかになにか収入の道がないか
探していました。

約半年位前のある日、暇つぶしくらいの気持ちで、
ヤフーで「金儲け」で検索してみました。

すると、なんだか怪しいサイトに入りましたが、好奇心からメルマガに登録を試してみました。

実際に受信したメルマガには信じられないような儲け話が書いてありました。

内容が
楽して稼ぐ系の話だったので、怪しいと思い、すぐにそのメルマガを解除しました。

その後約半年が過ぎ、たまたま書店である本に出会いました。

それは、川島和正さんの
「働かないで年収5160万円稼ぐ方法」
という一冊の本でした。

これは面白いかもという直感で即断で購入しました。

出版社が詐欺のような話をリスクを背負ってまで出版するはずがないという思いと、テリー伊藤さんのコメントが入っていたのを見てこれは本物だと思いました。

内容を読むとオークション、アフィリエイトなどについて記載されており、アフィリエイトの報酬は知的労働の対価としてまっとうなものだという認識もできました。

特にお金がかからないブログアフィリエイトに興味を持ち実際にやってみようと思いました。

くどいようですが、私はこれまでの人生経験から、子供には幸せな人生を歩んでもらいたいと思っていますし人並みの教育をさせたいと思っています。

たまには家族でのんびり旅行を楽しんだりもしたいと思っています。

そして

老後の生活が政府によって保障されない現在、
自分の力で生活資金を稼ぎ出す力を
つけなければなりません。

そしてやがては、私の周りの人に幸せを
分かち合えるようになりたいと考えています。

そんな思いから

このブログを運営をしています。

今後は稼ぎに役立つ情報を

無料・有料問わず紹介していきます。

無料レポートや有料の情報商材を読んだ
感想も記事にしますが、それだけでなく、
その内容を可能な限り実践し、実体験に
基いた情報を配信していきたいと
考えています。

こんな、たかやんですが、
よろしく願いいたします。

たかやんの今後について多少なりとも
興味をお持ちいただければ、続きは
メルマガでも配信しております。

こちらから登録できますので、
よろしく願いいたします。

<http://allhappy.xsrv.jp/sitedata/hp01form.htm>

そして、今このブログを運営しています。
<http://hanbaiblog1.seesaa.net/>

実際にいくつかの情報商材を購入し、
検証したことを記事にしています。

購入して良かったものは、良かったと
内容の薄いものは薄いと評価して
事実をきちんと紹介していきたいと思います。

追伸：

漫画とか小説を読むのが好きです。

漫画で面白かったもの

はじめの一步（週刊マガジン）、課長島耕作、
ウィード（マンガゴラク）、バキ（週刊チャンピオン）、
ホーリーランド（ヤングアニマル）、三国志など。

小説で面白かったもの

司馬遼太郎の「坂の上の雲」、
鈴木光司の「リング」「らせん」「ループ」、
山崎豊子の「不毛地帯」、「二つの祖国」、
「大地の子」、「沈まぬ太陽」など

たかやんの運営ブログ

<http://hanbaiblog1.seesaa.net/>

メール

tamago123en@yahoo.co.jp

～ おまけ ～

■初心者のためのブログアフィリエイト講座

初心者のためにブログアフィリエイト講座をメール形式でお届けしています。

対象者は、純粋に稼ぐ仕組みを初歩から段階的に勉強したい方、ステップメールとはどんなものなのか興味がある方、将来ステップメールを組んでみたい方、を想定しています。

登録していただくと7日間に渡ってメールが届きます。

毎朝9：00に届くようになっており、途中いつでも解除できます。

登録の際は以下のフォームをご利用ください。

<http://allhappy.xsrv.jp/index.htm>

■無料レポートDLセンター

お好きな無料レポートを検索してください。

<http://allhappy.xsrv.jp/sitedata/sugowazadl.htm>